

第3回 公共建築工事積算研究会 積算単価の内訳把握等に向けた検討WG 議事概要

【議事】

- (1) 第2回WG以降の関連動向について
- (2) 第2回WGにおける主なご意見と対応方針について
- (3) 積算単価の設定方法(案)について
- (4) 積算基準への反映方法(案)
- (5) 今後の予定について

【議事概要】

議事(1) 関係

- 事務局より、第2回WG以降の関連動向について説明

議事(2) 関係

- 事務局より、第2回WGにおける委員からの主なご意見と、対応方針について説明

議事(3)、議事(4) 関係

- 事務局より、労務費の内訳把握が可能な積算単価の設定方法(案)等について説明。

(ご意見)

- 労務費の内訳把握をすることにより、資材価格高騰時においても、労務費へのしわ寄せを
押えることが期待される。
- 実務者の方の意見も聞きながら、現状の歩掛りを把握して、それに設計労務単価を掛けて
工事費を算出する必要がある。
- 専門工事業者の生産性向上のインセンティブが損なわれないようにしつつ、歩掛りの更新
を検討する必要がある。
- 積算実務者の負担が増えないように配慮する必要がある。
- 積算単価の設定方法(案)等について、特に異論なし。

議事(5) 関係

- 事務局より今後の予定について説明。
- 今後の予定について、特に異論なし。

(以上)